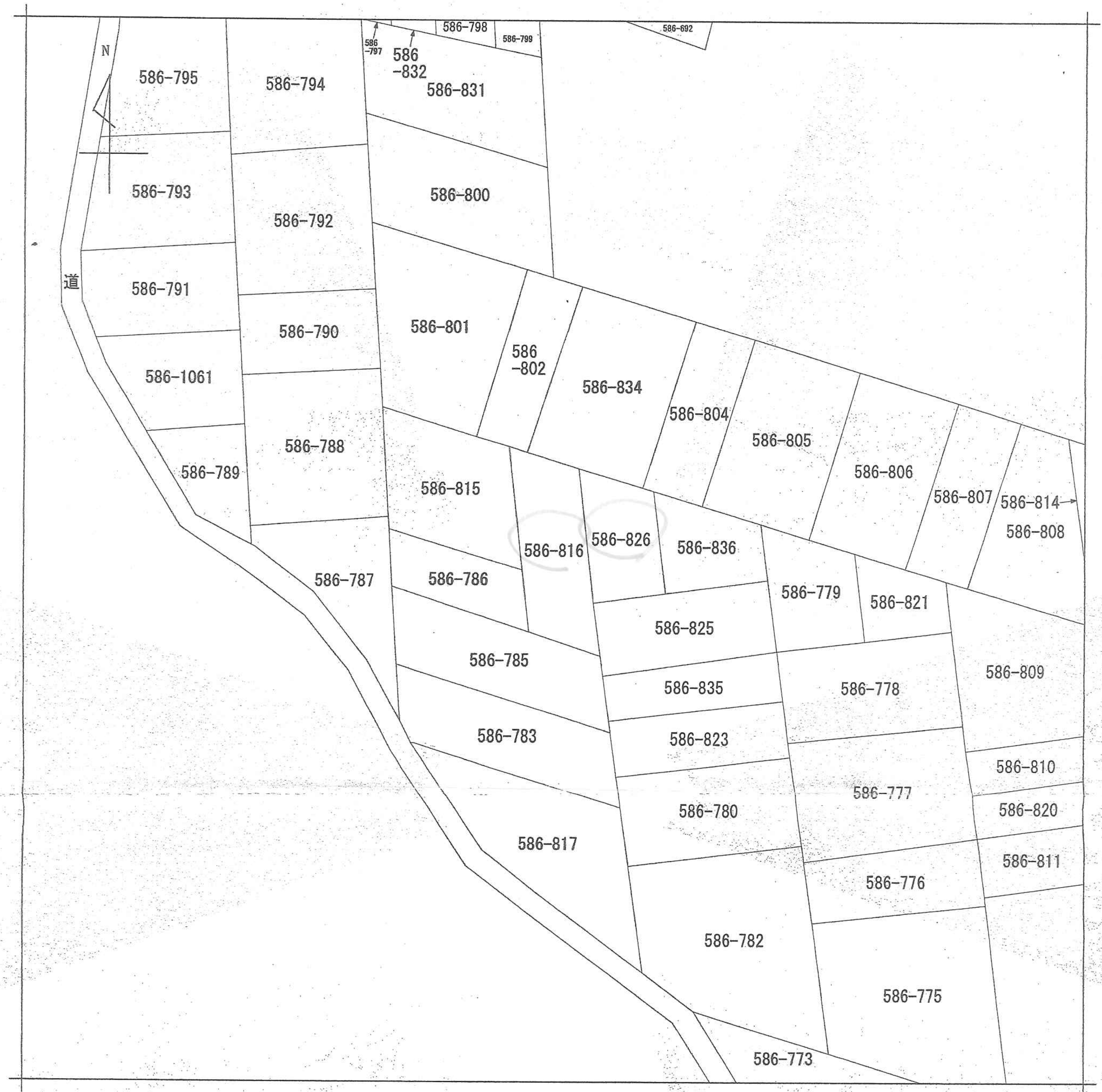


（注）地図に準ずる図面は，土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間，これに代わるものとして備え付けられている図面で，土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

請求部分	所在	那須郡那須町大字高久乙字道上			地番	586番816		
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面	種類 その他
作成年月日	昭和45年10月5日		備付年月日（原図）			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

（宇都宮地方法務局大田原支局管轄）

平成26年12月16日

さいたま地方法務局春日部出張所

登記官　　櫻井勝彦

申請番号：14-9

（1/1）

２０２３／０７／０７　２０：０１　現在の情報です。

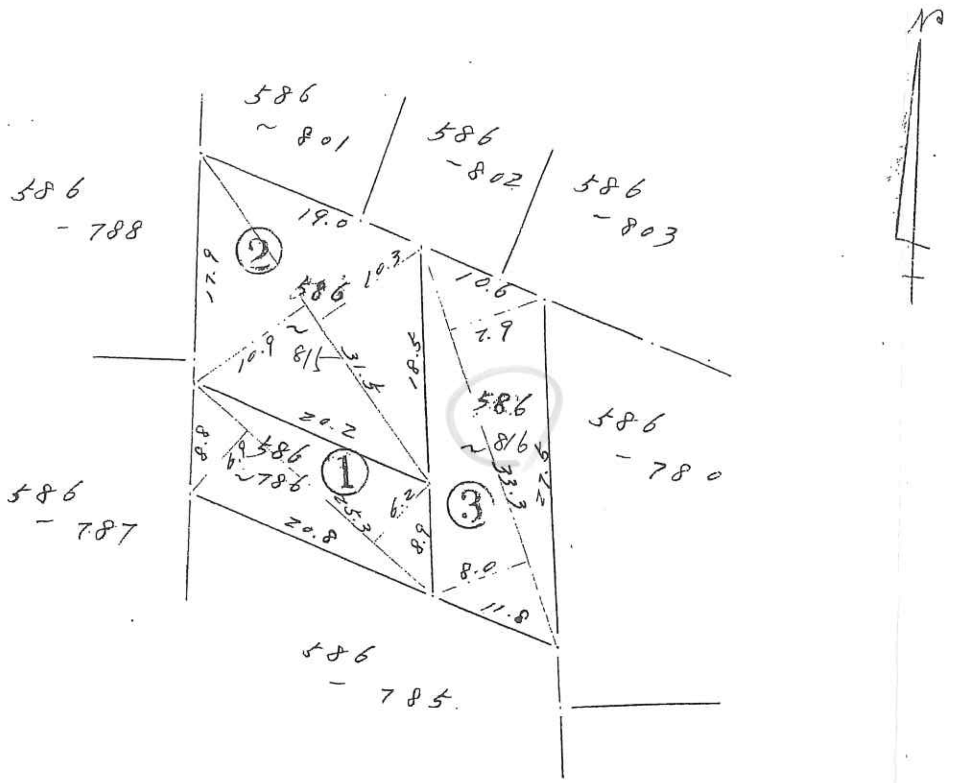
表　題　部　（土地の表示）		調製	平成１３年5月１６日	不動産番号	０６１８０００２４５８１７
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所　在	那須郡那須町大字高久乙字道上			余白	
①　地　番	②地　目	③　地　積　㎡		原因及びその日付〔登記の日付〕	
５８６番８１６	山林	２６４：		５８６番７８６から分筆 〔昭和４５年3月１６日〕	
余白	余白	余白		昭和６３年法務省令第３７号附則第２条第２項の規定により移記 平成１３年5月１６日	

表　題　部　（土地の表示）		調製	平成１３年5月１６日	不動産番号	０６１８０００２４５８２６
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所　在	那須郡那須町大字高久乙字道上			余白	
①　地　番	②地　目	③　地　積　㎡		原因及びその日付〔登記の日付〕	
５８６番８２６	山林	３４７：		５８６番７８０から分筆 〔昭和４５年4月１０日〕	
余白	余白	１８２：		③５８６番８２６、８３６に分筆 〔昭和４６年2月４日〕	
余白	余白	余白		昭和６３年法務省令第３７号附則第２条第２項の規定により移記 平成１３年5月１６日	

㊞ 586-786 1157837

地番	586～786 -815 -816
土地の所在	那須郡那須町大字高久乙字道上

地積測量図



求積

① 25.3 × (6.9 + 6.2) × ½ = 165.715

② 31.5 × (10.9 + 10.3) × ½ = 333.900

③ 33.3 × (7.9 + 8.0) × ½ = 264.735

S H45年3月16日 登記

作製年月日	昭和四五年参月壱参日
作製者	栃木県那須郡黒磯町宮町二番八号 土地家屋調査士補 小林茂隆
申請人	東京都新宿区柏木壱丁目参番拾四 新栄開発株式会社 東京都中野区中央参丁目拾六番参号 代表取締役 野武栄太郎

縮尺	1/600

(全国土地家屋調査士用紙)

平成22年3月5日
宇都宮地方法務局大田原支局
登記官 藤平 俊

(複写機により作成)

これは図面の写しである。

586-826　1157851

地積測量図

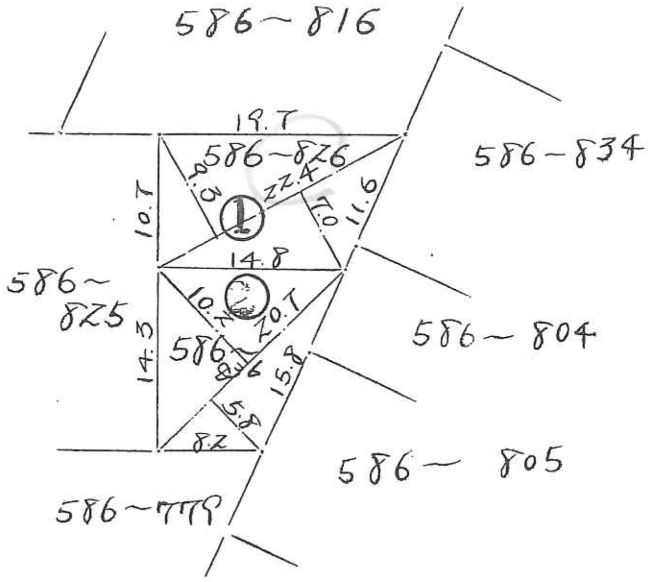
地番	586～826　-836
土地の所在	那須郡那須町大字高久乙字道上

作製年月日　昭和四六年壱月弐五日

製作者　黒磯市宮町二番八号　測量士補　木村暁洋

申請人　東京都新宿区西新宿七丁目九番壱弐号　新栄開発株式会社　東京都中野区中央参丁目拾六番参号　代表取締役　野武栄太郎

図面加除済



求積

① 22.4 × (9.3 + 7.0) ×½ = 182.56

② 20.7 × (10.2 + 5.8) ×½ = 165.60

ⓈH46年2月4日 登記

縮尺	1/600

（全国土地家屋調査士用紙）

（複写機により作成）

これは図面の写しである。

平成22年3月5日
宇都宮地方法務局大田原支局
登記官 藤平　俊

那須郡
那須町
高久乙
三峰神社
田代
湯川
0764308
0764309
0764318
0764319
0764328
0764329
0764339
0764349
0764400
0764401
0764410
0764420
0764430
0764440

この図面は、固定資産税の賦課資料として作成したものです。
＊実測して作成したものではありません。　那須町

那須町水道課（縮尺フリー）

本管網図は、施設管理のための図面であり、詳細な埋設状況を示すものではありません。

建築基準法第56条（建築物の各部分の高さ）関係

（那須町用）

<table>
<tr><th></th><th colspan="3">前面道路斜線</th><th colspan="2">隣地斜線</th><th>北側斜線</th><th colspan="5">日影規制</th></tr>
<tr><th>（い）</th><th>（ろ）</th><th>（は）</th><th>（に）</th><th colspan="2"></th><th></th><th>（ろ）</th><th>（は）</th><th colspan="3">（に）</th></tr>
<tr><th>建築物がある地域、地区又は区域</th><th>容積率の限　度</th><th>距離</th><th>数値</th><th>20mを超える建築物</th><th>31mを超える建築物</th><th></th><th>制限を受ける建築物</th><th>平均地盤面からの高さ</th><th></th><th>敷地境界線からの水平距離が10m以内の範囲における日影時間</th><th>敷地境界線からの水平距離が10mを超える範囲における日影時間</th></tr>
<tr><td>第１種低層住居専用地域</td><td rowspan="4">20/10以下</td><td rowspan="4">20m</td><td rowspan="4">1.25</td><td>—</td><td>—</td><td>1.25+5m</td><td>軒の高さが7mを超える建築物又は地階を除く階数が3以上の建築物</td><td>1.5m</td><td>(1)</td><td>3時間</td><td>2時間</td></tr>
<tr><td>第1種中高層住居専用地域</td><td rowspan="3">1.25</td><td rowspan="3">—</td><td>※
1.25+10m</td><td>高さが10mを超える建築物</td><td>4m</td><td>(2)</td><td>4時間</td><td>2.5時間</td></tr>
<tr><td>第　1　種　住　居　地　域</td><td rowspan="5">—</td><td rowspan="3">高さが10mを超える建築物</td><td rowspan="3">4m</td><td rowspan="3">(2)</td><td rowspan="3">5時間</td><td rowspan="3">3時間</td></tr>
<tr><td>第　2　種　住　居　地　域</td></tr>
<tr><td>近　隣　商　業　地　域</td><td rowspan="2">40/10以下</td><td rowspan="2">20m</td><td rowspan="2">1.5</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">2.5</td></tr>
<tr><td>商　業　地　域</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td>準　工　業　地　域</td><td>20/10以下</td><td>20m</td><td>1.5</td><td>高さが10mを超える建築物</td><td>4m</td><td>(2)</td><td>5時間</td><td>3時間</td></tr>
<tr><td>無　指　定　地　域</td><td>20/10以下</td><td>20m</td><td>1.5</td><td>1.25</td><td>—</td><td>—</td><td>高さが10mを超える建築物</td><td>4m</td><td>(3)</td><td>5時間</td><td>3時間</td></tr>
</table>

※日影規制が適用される場合は適用除外

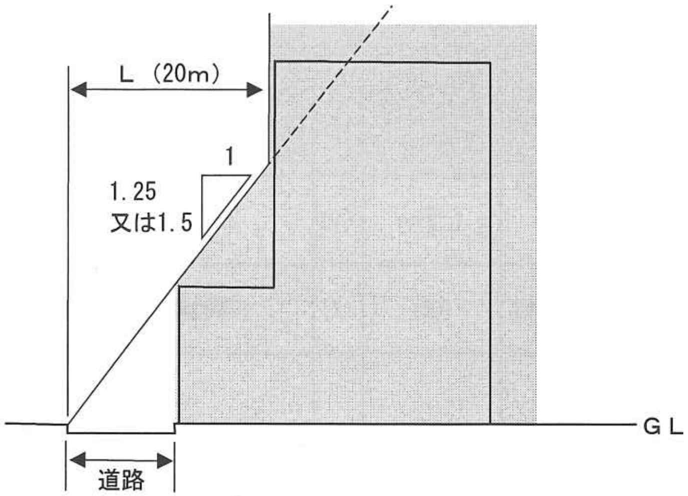
高さ制限（建基法第55条第1項）：第1種低層住居専用地域については10m以下

建築物の高さの測定方法　　道路斜線：前面道路の路面の中心からの高さ

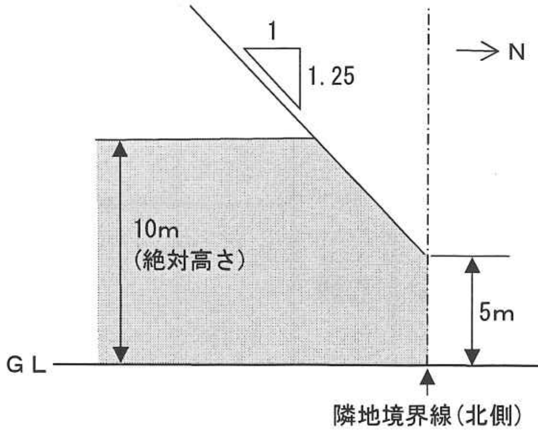
その他：地盤面からの高さ

【参考】建築物の高さ制限を図示したもの

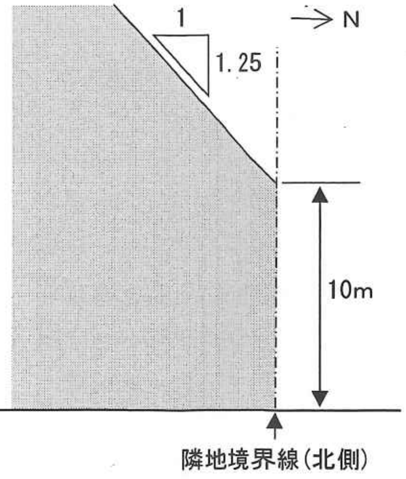
○道路斜線制限



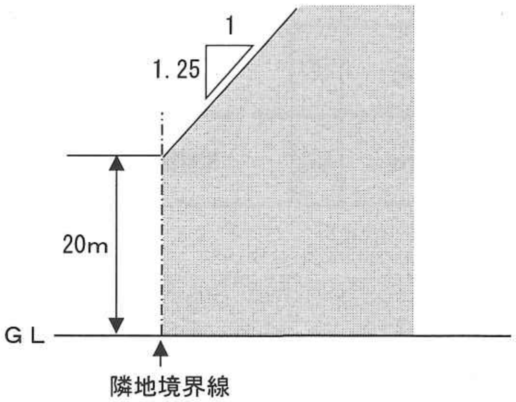
○北側斜線
第1種低層住居専用地域



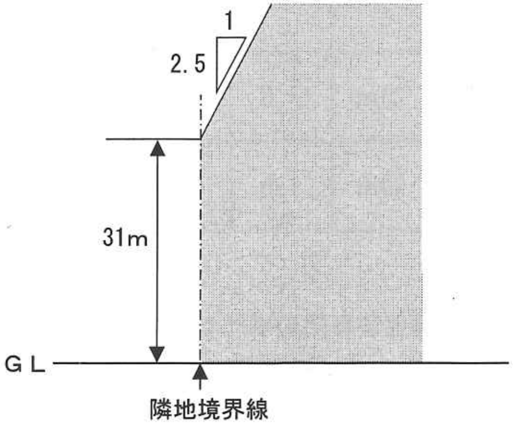
○北側斜線
第1種中高層住居専用地域



○隣地斜線制限
（第1種中高層住専、第1種・第2種住居、無指定地域）



○隣地斜線制限
（近隣商業、商業、準工業地域）



建築物の建てられる空間